

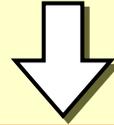
## 地域文化に係る調査・検討について

### ■ 検討項目

1. 精神文化への対応
2. 生物の生存環境への対応
3. 生活文化への対応
4. 文化景観としての地形・事物・事象への対応
5. 保全対策に係るアイヌ文化普及への対応
6. 栽培実験の継続への対応

# 地域文化に係る調査・検討の流れ

## 1. 地域文化に係る保全対策の基本的考え方の検討



## 2. 地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

### (1) 基礎調査の実施

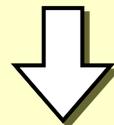
- ・地域の関係者の意向調査
- ・現地の保全対象の調査

### (2) 試行調査の実施

- ・川洲畑、伝統漁法の再現調査
- ・地域文化普及方策の試行調査

### (3) モニタリング調査の実施

- ・有用植物移植試験及びモニタリング調査



## 3. 地域文化に係る保全対策の規模・時期等の検討

# 今年度の調査内容について

保全対策検討項目		主な検討内容（案）	平成22年度における調査内容	
1	精神文化への対応	・眺望・祈りの場、祈りのみち、記憶の場等の場所と内容等に関する検討 など	・今年度検討する伝統的漁法に関する儀礼の方法等について、地域の関係者の意向調査を実施する。	
2	生物の生存環境への対応	植物	・昨年度検討した植生保全モデル地区の保全対策案、及び継続している地域文化に有用な植物の移植調査結果を踏まえて、S-05地区を中心に、植物の配置方法の確立に向けた検討を行う。	
		魚類	・伝統的漁法の再現に関する検討 ・サケ・マス類等の移動性の確保に関する検討 など	・昨年度の試行調査を踏まえ、作製した漁具等を用いて、伝統的漁法の検証試験を実施する。また、当時の生活様式（食事等）の再現を行う。
		動物	・動物に関わる口承文芸に関する教材や学習機会等の創出に関する検討 など	・今年度、本項目に関する調査は実施しない。
3	生活文化への対応	・体験学習等のプログラムや収穫物を利用した食文化試行に関する検討 など	・川洲畑の栽培試験を実施し、モニタリング調査を継続して行い、生育状況のデータ蓄積する。また、当時の生活様式（食事等）の再現を行う。	
4	文化景観としての地形・事物・事象への対応	・アイヌ語地名データベースの利用方法と表示解説板に関する検討 など	・今年度、本項目に関する調査は実施しない。	
5	保全対策に係るアイヌ文化普及への対応	・屋内展示と屋外展示に関する検討 ・普及啓発プログラムに関する検討 など	・昨年度の試行調査を活用して、地域文化を伝承できる方策として資料を整理し、関係機関への試行調査実施する。	
6	栽培実験の継続への対応	・栽培箇所・方法等に関する検討 など	・有用植物の移植試験及び播種栽培試験のを継続し、モニタリング調査を行う。 ・調査結果を踏まえた有用植物種の次年度以降のモニタリング計画、移植マニュアルを作成する。	